

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 7 月 16 日 (2009.7.16)

【公表番号】特表 2009-515423 (P2009-515423A)
 【公表日】平成 21 年 4 月 9 日 (2009.4.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-014
 【出願番号】特願 2008-538863 (P2008-538863)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 56/00 (2009.01)

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 4 6 2

H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 5 月 26 日 (2009.5.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一定数のチャンネルのうちの 1 つのチャンネルを介して無線ネットワークと通信を行う送受信装置と、

前記一定数のチャンネルのうちの既存の信号が検出されなかったチャンネルを含む利用可能チャンネル・リストを作成する際に使用される信号検出器と、
 を備え、

前記信号検出器には、擬似乱数のシーケンスに整合するように構成されており、前記一定数のチャンネルのうちの 1 つのチャンネル上の受信信号を濾波して、前記受信信号が既存の信号であるか否かを判定する際に使用される濾波済み信号を供給する整合フィルタが含まれている、前記装置。

【請求項 2】

前記擬似乱数のシーケンスが、A T S C 信号の P N 5 1 1 のシーケンスである、請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】

一定時間に亘って前記濾波済み信号を積分して、前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される積分済み信号を供給する積分器を更に備えた、請求項 2 記載の装置。

【請求項 4】

前記濾波済み信号のピークを検出するピーク検出器と、
 一定時間に亘ってピーク位置を記憶するメモリと、
 前記記憶されたピーク位置の割合が変わらない場合に前記受信信号が A T S C 信号であると判定するプロセッサと、
 を更に備えた、請求項 2 記載の装置。

【請求項 5】

前記信号検出器に接続されており、前記一定数のチャンネルのうちの A T S C 信号が検出されなかったチャンネルを含む利用可能チャンネル・リストを作成し、該利用可能チャンネル・リストを前記無線ネットワークに前記送受信装置を介して送信するプロセッサを

更に備えた、請求項 2 記載の装置。

【請求項 6】

前記整合フィルタには、各々が前記受信信号と前記 P N 5 1 1 のシーケンスのそれぞれ異なる部分との相関を取る一定数の相関器が含まれている、請求項 2 記載の装置。

【請求項 7】

前記一定数の相関器のそれぞれの相関器出力信号の大きさを合成して、前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される出力信号を供給する合成器を更に備えた、請求項 6 記載の装置。

【請求項 8】

前記信号検出器が、A T S C 信号の P N 6 3 のシーケンスを更に使用して前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する、請求項 2 記載の装置。

【請求項 9】

無線ネットワーク受信装置に使用される方法であって、

一定数のチャンネルのうちの 1 つのチャンネルに同調して受信信号を再生する再生ステップと、

前記一定数のチャンネルのうちの既存の信号が検出されなかったチャンネルを含む利用可能チャンネル・リストを作成する際に使用される信号検出器で前記受信信号を処理する処理ステップと、

を備え、

前記処理ステップには、擬似乱数のシーケンスに整合するように構成された整合フィルタで前記受信信号を濾波して、前記受信信号が既存の信号であるか否かを判定する際に使用される濾波済み信号を供給する濾波ステップが含まれている、前記方法。

【請求項 10】

前記擬似乱数のシーケンスが、A T S C 信号の P N 5 1 1 のシーケンスである、請求項 9 記載の方法。

【請求項 11】

前記処理ステップには、一定時間に亘って前記濾波済み信号を積分して、前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される積分済み信号を供給するステップが更に含まれている、請求項 10 記載の方法。

【請求項 12】

前記処理ステップには、

前記濾波済み信号のピークを検出するステップと、

一定時間に亘ってピーク位置を記憶するステップと、

前記記憶されたピーク位置の割合が変わらない場合に前記受信信号が A T S C 信号であると判定するステップと、

が更に含まれている、請求項 10 記載の方法。

【請求項 13】

請求項 10 記載の方法であって、前記利用可能チャンネル・リストを送信するステップを更に備えた方法。

【請求項 14】

前記処理ステップには、

前記受信信号と前記 P N 5 1 1 のシーケンスのそれぞれ異なる部分との相関を取り、それぞれの相関出力信号を供給するステップと、

前記それぞれの相関出力信号の大きさを合成して、前記受信信号が A T S C 信号であるか否かを判定する際に使用される出力信号を供給するステップと、

が更に含まれている、請求項 10 記載の方法。

【請求項 15】

前記濾波ステップには、A T S C 信号の P N 6 3 のシーケンスに整合するように構成されたフィルタで前記受信信号を濾波するステップが更に含まれている、請求項 10 記載の方法。

